

エンターテインメント領域を牽引する主要4社が株式会社フラッグに資本参加

～多くの人々に感動を届けるマーケティング力を強みに、各社との実務連携を展開し新たなエンタメ体験の創出へ～



エンタメマーケティング事業を手がける株式会社フラッグ（本社：東京都渋谷区、代表取締役：久保浩章、以下、「フラッグ」）は、株式会社アカツキ、イオンエンターテイメント株式会社、株式会社エフエム大阪、KANAMEL株式会社（五十音順）以上、エンターテインメント関連企業4社が資本参加いたしましたことをお知らせいたします。

本資金調達は、フラッグの成長戦略に基づく事業拡張と共創体制の強化を目的としたものです。今後は各社のアセットと当社のマーケティング力を掛け合わせ、多角的な実務連携を順次展開してまいります。

■ 本取り組みの背景と目的

フラッグは「人々の熱い想いに寄り添い、想像力と創造力で世界をつなぐ」をパーパスに掲げ、デジタルマーケティングを軸に総合エンターテインメント企業としての展開を推進してまいりました。

さらなる事業成長を目指すなかで、この度、映画興行、ゲーム、PR、ラジオ、映像制作など各業界においてエンターテインメント領域を牽引する4社による資本参加が決定いたしました。

本取り組みを通じ、パートナー各社との実務連携をより強固なものとしてまいります。各社が誇る事業基盤と当社の創造力を融合させることでパーパスの実現を加速させ、世界中の人々をつなぐ新たなエンターテインメント空間やコンテンツを創出してまいります。

■資本参加企業一覧（五十音順）

・株式会社アカツキ

代表者：代表取締役CEO 香田 哲朗

URL：<https://aktsk.jp/>

エンターテインメント、ライフスタイル、ソリューションの3領域を柱に事業を展開。サニーサイドアップグループとの経営統合を通じ、ブランドコミュニケーション支援領域を推進。

・イオンエンターテイメント株式会社

代表者：代表取締役社長 藤原 信幸

URL：<https://www.aeonentertainment.jp/>

全国に国内最多の劇場数を誇るシネマコンプレックス「イオンシネマ」を運営し、映像興行および多角的なエンターテインメント事業を展開。

・株式会社エフエム大阪

代表者：代表取締役社長 西山 勝

URL：<https://www.fmosaka.net/>

ラジオ放送や音声コンテンツ配信、ライブイベントなどのエンターテインメント事業を幅広く行い、放送とともに音楽を通じた社会貢献事業を展開。

・KANAMEL株式会社

代表者：代表取締役社長 中江 康人

URL：<https://kanamel-inc.com/ja/>

国内トップシェアを誇る広告映像制作事業をはじめ、映画・ドラマ等のエンターテインメント領域において高度なクリエイティブ・制作力を提供。

■今後の展望

資本参加いただいた各社との具体的な実務連携プロジェクトを順次スタートさせてまいります。

す。既存株主企業も含めた各分野のトップランナーであるパートナー企業とともに、エンターテインメントの可能性を拡張する新たな価値を提供してまいります。

■株式会社フラッグについて

【会社概要】

会社名： 株式会社フラッグ
所在地： 〒150-0011 東京都渋谷区東1-29-3 渋谷ブリッジ6F
代表者： 久保浩章
設立： 2004年1月
URL： <https://www.flag-pictures.co.jp/>

【事業内容】

フラッグは「人々の熱い想いに寄り添い、想像力と創造力で世界をつなぐ」をパーパスに掲げ、エンターテインメントを核としたデジタルマーケティングを軸に、3つの事業を展開しています。各領域における高い専門性はもちろん、事業領域を横断する知見とクリエイティブな発想を強みとしています。変化の激しい現代において社会や企業が抱える課題解決に、熱量高く真摯に向き合い、新たな可能性を切り拓きつづけます。